

英語活動 第 [3] 学年 単元活動計画 【 Let's Play Game! 外国の遊びを楽しもう 】 全 4 時間計画

単元のねらい： 外国の子どもたちに人気のある遊びを体験することを通して、自分たちの遊びとの共通点や違いを感じながら、友達とともに楽しむ。

[聞くこと] 遊びやゲームの動作を手がかりにしながら、既習表現を用いた遊びの手順や歌を注意深く聞こうとする。

[話すこと] 遊びやゲームの活動を楽しむことを通して、既習表現を駆使したり、ALT や HRT のまねをしたりして発話しようとする。

[自国や外国の文化への関心]

外国で親しまれている遊びを体験することを通して楽しさを共感したり、日本の遊びとの共通点や違いに気付いたりしようとする。

時	1	2	3	4
ねらい	遊び方を知り、日本の「だるまさんがころんだ」の遊びと比べながら、ルールを守って楽しく遊ぶ。	外国にも長縄遊びがあることを知り、既習表現を使った縄跳び歌を歌ったり遊んだりすることを通して、自分たちの遊びとの共通点や違いを感じながら楽しむ。	イギリスで人気のあるスポーツ“Cricket”のルールを知り、その特徴や野球型遊びとの違いに気付く。	イギリスで人気のあるスポーツ“Cricket”を体験することを通してその特徴や野球型遊びとの違いを感じながら、活動を楽しむ。
主な活動	Red Light, Green Light	Rhymes To Jump	Cricket (1)	Cricket (2)
言語材料	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> red light, green light 既習表現 1 ~ 10, stop, line up </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> 既習表現 I like ~. (色、食べ物など) </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> batter, hit the ball fielder, throw the ball catch the ball </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> 前時に同じ </div>
評価規準	[聞くこと] ALT や HRT、友達の指示や歌を聞いて、遊びやゲームの動作で応じようとする。 [話すこと] 活動を楽しむこと通して、既習表現を用いた遊びやゲームの中の歌やかけ声などの表現を発話しようとする。			
	[自国や外国の文化への関心] 「だるまさんがころんだ」のゲームと異なり、鬼に動いたところを見つけても、スタートラインに戻って再び参加できるというこのゲームのよさを実感しながら活動を楽しもうとする。	[自国や外国の文化への関心] これまで通りの長縄遊びをしたり、既習表現を使った歌を口ずさみながら長縄遊びを体験したりして、長縄遊びの楽しさを共感しようとする。	[自国や外国の文化への関心] “Cricket”のルールを知り体験することを通して、“Cricket”を楽しむイギリスの子どもたちの楽しさを共感しようとする。 また、性別・年齢に関係なく楽しめ、長い間、イギリスの人々に親しまれている“Cricket”のゲームとしてのよさに気付こうとする。	
指導上の留意点	ALT は鬼 (指示役) HRT はその他の児童とともに活動し、消極的な児童の支援を行うようにする。	長縄を 4 本程度用意し活動の機会を多くもてるようにするとともに、ALT や HRT は、消極的な児童のもとで長縄遊びの歌を歌いながら活動し、十分に音を聞かせるようにする。	“Cricket”のルールを体験しながら理解できるよう、動作に合わせて活動の手順を表す英語表現を発話し、繰り返し聞かせるようにする。	HRT は、消極的な児童のチームの一員として活動の仕方のモデルを示し、まねて活動するよう促す。また、友達の活動をともに観察するようにする。

【 Let's Play Game! 】 第 1 時 / 4 週計画

[Aim] 「Red Light, Green Light」の遊び方を知り、日本の「だるまさんがころんだ」の遊びと比べながら、ルールを守って楽しく遊ぶ。

[Place] 体育館 or 校庭

[Preparation] (特になし)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。 Hello Song (1曲くらい)		[聞くこと] ALT や友達の指示を聞いて、動作で応じている。
Main Activity 「Red Light, Green Light」の実演を見ながら、活動の仕方考える。	35 (10)	児童の協力を得ながら、活動の仕方を示す。(児童役)	児童の協力を得ながら、活動の仕方を示す。(鬼役)	ALT や友達の指示を聞いて、正しく・素速く動作で応じている。
		<p style="text-align: center;">“ Red Light, Green Light ”</p> <p>(1) 鬼やその他の児童の立つ位置は、「だるまさんがころんだ」と同様。</p> <p>(2) 鬼は“ Green Light. ”と言ってから児童に背を向け、両手で目を隠し、黙って10数える。</p> <p>(3) その間、児童は、鬼の方に向かって静かに前進する。</p> <p>(4) 10数え終わったら鬼は振り向き、“Red Light. ”と叫ぶ。その時、児童は、止まらなければならない。</p> <p>(5) 動いて鬼に呼名された児童は、スタートラインに戻り、再度ゲームに加わる。</p> <p>(6) (2) ~ (5)を繰り返し行う。</p> <p>(7) 10数えている鬼の背中に一番最初にタッチした児童が、Winnerとなる。</p> <p>(8) Winner が鬼と交替して、ゲームを再開する。</p>		[話すこと] 動作を手がかりにして、鬼役の活動を指示する表現を発話している。
		活動の仕方ewithわかったことを発表するように促す。	児童の発表の中で、活動のルールに関係ある事柄に関して、簡単な英語で復唱するようにする。	動作をしながら、鬼役の活動を指示する表現を友達によく聞こえる声で発話している。
		児童から質問を受ける。	動作を交えながら、簡単な英語で質問に答える。	
“Red Light, Green Light”の活動を楽しむことを通して、表現を楽しむ。	(25)	鬼役を務める児童を決め、ゲームを開始する。	鬼役の児童とともに活動し、表現やゲームの進行の支援をする。	[自国や外国の文化への関心] ルールを守って、ゲームに楽しく参加している。
		児童とともに活動し、ルールを守って活動するモデルを示すとともに、活動の楽しさを共感する。	ゲームの進行の状況に応じて、鬼役の児童を交替する。	ゲームの面白さを実感して、Winnerを目指して何度も挑戦している。
		* 児童が活動になれば、2グループに分けて活動する。		
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Let's Play Game! 】 第 2 時 / 4 週計画

[Aim] 外国にも長縄遊びがあることを知り、既習表現を使った縄跳び歌を歌ったり遊んだりすることを通して、自分たちの遊びとの共通点や違いを感じながら楽しむ。

[Place] 校庭 or 体育館

[Preparation] 長縄（最大 4 本程度）

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		[聞くこと] ALT の説明や歌を縄の動きやリズムを手がかりにしながら、最後まで聞いている。
Main Activity 普段から遊んでいる長縄遊びを ALT に紹介し、ともに活動する。	35 (10)	児童が、休み時間に行っている長縄を使った遊びを紹介（実演）するよう促す。 児童とともに、紹介された長縄遊びをして楽しむ。	児童の発表（実演）を見聞きして、遊び方を知る。	ALT の説明や歌を縄の動きやリズムを手がかりにして、動作で応じながら聞いている。
外国の長縄遊びの実演を見ながら、表現を聞く。	(10)	長縄跳びの歌を歌いながら、活動の仕方を示す。	長縄跳びの歌を歌いながら、活動の仕方を示す。	[話すこと] 自分の表現したいことを決めて、リズムに合わせて歌っている。 自分の表現したいことばかりでなく、友達の歌にもあわせて歌っている。
		<p>“ Rhymes To Jump ”</p> <p>A person jumps in, then it repeats and they invite a third person, etc.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>I like coffee, I like tea I like so-so to jump with me!</p> </div>		
		<p>* 長縄の回し手は、児童の協力を得る。 * 児童が表現に慣れるよう、ALT が何度も繰り返し歌うようにする。 * 実際には、各自が好きなものを決めて歌いながら長縄の中に入って跳ぶ。 * グループの全員が縄に入ったら ・一人ずつ、跳びながら縄の外に出る ・続けて何回跳べるか数える などして、遊ぶ方を工夫する。</p>		
縄跳び歌を歌いながら、活動を楽しむ。	(15)	2 グループを指示する。 児童の中に入り、ともに活動することを通して、楽しさを共感したり、活動の支援をしたりする。	児童の中に入り、ともに活動することを通して、楽しさを共感したり、活動の支援をしたりする。	[自国や外国の文化への関心] ALT や HRT、友達と縄跳び遊びを楽しんでいる。 ALT や HRT、友達と英語の歌を作って遊ぶ縄跳び遊びを楽しんでいる。
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Let's Play Game! 】 第 3 時 / 4 週計画

[Aim] イギリスで人気のあるスポーツ “ Cricket ” のルールを知り、その特徴や野球型遊びとの違いに気づく。

[Place] 体育館 or 校庭

[Preparation] バット用ペットボトル、ソフトテニスボール、ベース 2 枚
(ハンドベース方式で行う場合は、ソフトバレーボールが良いと思われる。)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		[聞くこと] 道具や動作を手がかりに、ALT の説明を最後まで聞いている。
Main Activity Cricket がイギリスで人気のあるスポーツであることや、そのルールを知る。	35 (20)	ALT の説明の補助をする。 (Batter や Bowler のモデル)	Cricket について簡単な英語で説明する。 ・イギリスで親しまれているスポーツ ・ルール ・野球との違い など	道具や動作を手がかりに、ALT の説明を最後まで聞き、動作で応じたり、質問したりする。
チームに分かれ、ゲームを楽しむ。	(15)	<p style="text-align: center;">How to play “ Cricket ”</p> <ul style="list-style-type: none"> * 2 チームを構成し、攻守を交代して行う。 本来は全員アウトで交替する。両チームが攻守を体験できるよう、3 アウト制に変更して行う。 * Bowler (野球の Pitcher) は二つのベースの間に立ち、ワンバウンド・下手投げ ワンバウンド後、Wicket (ベース) に当たったら、Batter は、アウト。 * Batter は、ワンバウンドしたボールを打つ。何回、空振りしても OK。 打つ方向は、前後左右 OK。 ボールを見逃した後や空振りした後、ボールが Wicket (ベース) に当たったら、Batter はアウト。 * Fielder が直接ボールをキャッチしたり、Batter よりも早くベースにタッチした場合は、アウト。 <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> </div>		[話すこと] ゲームの進行に応じて "Out" や "Let's go" など発話している。
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		ALT の審判の様子を観察し、審判の表現をまねて発話している。
				[自国や外国の文化への関心] ALT や友達とともに、Cricket を楽しんでいる。 Cricket のルールを利用して、攻守を工夫して楽しんでいる。

【 Let's Play Game! 】 第 4 時 / 4 週計画

[Aim] イギリスで人気のあるスポーツ “ Cricket ” を体験することを通して、その特徴や野球型遊びとの違いを感じながら活動を楽しむ。

[Place] 体育館 or 校庭

[Preparation] バット用ペットボトル、ソフトテニスボール、ベース 2 枚
(ハンドベース方式で行う場合は、ソフトバレーボールが良いと思われる。)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		[聞くこと] 道具や動作を手がかりに、ALT の説明を最後まで聞いている。
Main Activity 前時の活動を通して気付いたことや疑問に思ったことについて話し合う。	35 (10)	児童を指名する。 実演などをして、ALT の回答の補助をする。	児童の質問に簡単な英語や動作で答える。	道具や動作を手がかりに、ALT の説明を最後まで聞き、動作で応じたり、質問したりする。
		<p style="text-align: center;">How to play Cricket</p> <ul style="list-style-type: none"> * 2 チームを構成し、攻守を交代して行う。 本来は全員アウトで交替する。両チームが攻守を体験できるよう、3 アウト制に変更して行う。 * Bowler(野球の Pitcher) は二つのベースの間に立ち、ワンバウンド・下手投げ ワンバウンド後、Wicket(ベース) に当たったら、Batter は、アウト。 * Batter は、ワンバウンドしたボールを打つ。何回、空振りしても OK。 打つ方向は、前後左右 OK。 ボールを見逃した後や空振りした後、ボールが Wicket (ベース) に当たったら、Batter はアウト。 * Fielder が直接ボールをキャッチしたり、Batter よりも早くベースにタッチした場合は、アウト。 <p style="text-align: right;">Fielder は散らばる</p> <div style="text-align: center;"> <p>The diagram shows a bowler positioned between two bases, Base1 and Base2. Arrows indicate the direction of the ball being bowled towards the bases.</p> </div>		[話すこと] ゲームの進行に応じて "Out" や "Let's go" など発話している。
チームに分かれ、ゲームを楽しむ。	(25)	前回と異なるチーム編成を指示する。 攻撃チームを担当し、Batter や走者に指示を出しながら児童の活動を支援する。 * 児童が活動に夢中になって、衝突事故が発生しないようにする。 * 守備では、一箇所に児童が集中しないようにする。 * 打撃方向が前方ばかりでないことを、時々、確認する。	守備チームを担当し、簡単な英語で審判をしながらゲームを進行する。	ALT の審判の様子を観察し、審判の表現をまねて発話している。
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		[自国や外国の文化への関心] ALT や友達とともに、Cricket を楽しんでいる。 Cricket のルールを利用して、攻守を工夫して楽しんでいる。